

「北海道史研究プロジェクト」の活動状況について

2019年8月15日は「北海道命名150年」の節目に当たり、これを契機に蝦夷地・北海道史の探求への関心が道内でも高まっています。こうしたなか、当研究所でも、2019年度より「北海道史研究プロジェクト」を設置し、近世期以降の蝦夷地・北海道の地方自治および社会インフラの整備などに関する調査・研究に着手しました。

2019年度は、次年度以降の研究会としての活動のスタートに向けた準備期間と位置づけ、主に基本的な情報収集に取り組みました。

本プロジェクトの2019年度の活動は以下のとおりです。

(1) 旭川市内の史跡・文化施設等の視察

- 日 時 2019年7月15日（月）
- 視察先 北鎮記念館、兵村記念館、旧永山戸長役場、川村力子トアイヌ記念館、旭川市博物館 ほか

(2) 第1回学習会

- 日 時 2019年7月29日（月）15:00～17:00
- 会 場 北海道自治労会館 3F 役員会議室
- 内 容
講演「北海道150年と地方自治－医師で開拓者（陸別）・関寛斎の足跡を辿ってみえること」
講師：竹中英泰 氏（旭川大学名誉教授）

→ 本学習会の内容は、所報2019年9月号（第608号）に掲載。
竹中英泰「関寛斎の足跡から見える明治の北海道」

(3) 第2回学習会

- 日 時 2019年8月3日（土）15:00～17:00
- 会 場 北海道自治労会館 5F 第3会議室
- 内 容
講演「アイヌ文化と北海道」
講師：本田優子 氏（札幌大学教授）

→ 本学習会の内容は、所報2020年1月号（第612号）に掲載。
本田優子「アイヌ文化と北海道」

(4) 小樽市内の史跡・文化施設等の視察

- 日 時 2019年9月18日（水）
- 視察先 小樽市公会堂、小林多喜二文学碑、旭展望台、J R小樽駅周辺の歴史的建造物、小樽市総合博物館・本館、小樽市鯉御殿 ほか

(5) 第3回学習会

- 日 時 2019年10月11日（金）15:30～17:30
- 会 場 北海道自治労会館 3F 第1会議室
- 内 容
講演「北海道150年の光と影～「開拓」と“地方自治”をめぐる」
講師：谷本晃久 氏（北海道大学大学院教授）

→ 本学習会の内容は、所報2020年3月号（第614号）に掲載。
谷本晃久「北海道150年の光と影－「開拓」と「地方自治」をめぐる」

(6) 札幌村郷土記念館の視察・ヒアリング

- 日 時 2019年11月20日（水）14:00～15:00
- 会 場 札幌村郷土記念館 1Fロビー
- テーマ 札幌村郷土記念館の設立経緯、展示物の概要、運営体制・事業の現状など
- 対応者 玉井晶子 氏（札幌村郷土記念館保存会 事務局長）
山田治仁 氏（札幌村郷土記念館 館長）

→ 本ヒアリングのレポートは、所報2020年5月号（第616号）に掲載。
正木浩司「大友亀太郎の事績と札幌村の生活史を伝える
－「札幌村郷土記念館」を訪ねて」

※ 講師等の所属・役職名は研究会開催当時のものです。

以上